

令和5年9月20日発行



社会福祉法人 泰仁会
特別養護老人ホーム「やさと」
石岡市小倉442-1
TEL (0299) 43-0811(代)
特別養護老人ホーム「桜の郷 元気」
東茨城郡茨城町桜の郷231-7
TEL (029) 292-3900(代)

さわらび

第81号



真剣に収穫中...

泰仁会ホームページ

泰仁会

検索



泰仁会ホームページ やさとブログ こぎつねの郷ブログ

題字「さわらび」について

題字の「さわらび」は泰仁会創始者である、江畑隆夫先生（理事長）のご夫人である江畑昭子様が、直筆にて創刊号に寄せてくださったものを継承しています。
「早蕨」（芽を出したばかりのワラビ）という意味があり、創立当初より泰仁会の永続発展を願っていたことがわかります。広報誌「さわらび」も第81号までに成長しました。

～事故対策委員会より～

・ご利用者が安全に過ごせるよう、発生した事故やヒヤリハットの分析を行い、最善の予防策がとれるよう危機意識をもって取り組んでまいります。

【桜の郷 元気】

月	4月	5月	6月	7月	合計
ヒヤリ・ハット	145件	172件	175件	119件	611件
事故	10件	8件	16件	8件	42件

桜の郷元気の数字内にひたちの長岡の件数も含まれています。

【やさと】

月	4月	5月	6月	7月	合計
ヒヤリ・ハット	214件	255件	217件	262件	948件
事故	18件	33件	17件	23件	91件

やさとの数字内にデイサービスやさと、ケアハウス、GHさわらび、国府あおいの件数も含まれています。

～身体拘束適正化・高齢者虐待防止委員会より～

・現在1名の方が緊急やむを得ず一時的に身体拘束の対象となっております。早期解除に向けて多職種と連携し取り組んでおります。（やさと）

月	4月	5月	6月	7月	合計
桜の郷元気	0件	0件	0件	0件	0件
やさと	1件	1件	1件	1件	4件

～苦情処理委員会より～

・希望していた内容に対して対応していなかったとご意見があり、再度ご家族様からの要望を整理し、ユニット職員で情報共有し統一した対応ができるようにしていきます。（桜の郷元気）

月	4月	5月	6月	7月	合計
桜の郷元気	1件	1件	1件	1件	4件
やさと	0件	0件	0件	0件	0件

編集後記

9月1日。10万5000人が被害を受けたとされる、関東大震災から100年が経ちました。8日には北アフリカのモロッコで、大地震が発生し現時点で、死者が2800人超と報道されています。日本では次に、南海トラフ地震が確実に発生すると予測されており、茨城県に住む我々は同様に首都直下型地震に備えておかなければならないですね。★世界中を震撼させた、新型コロナウイルス・ロシアのウクライナ侵襲等、わたしたちの日常を脅かす要素は、数え上げればきりがありません。いつの時代も大なり小なりそうであったと思いますが、現代では「情報」がどこにいても容易に取得できるだけに、不安が広がっていきます。日頃より、まず出来ることから準備をしていきたいです。★我が家に「家族」が増えました。柴犬の雌を飼い始めました。名前は「琥虎」（コトラ）と名付けました。まだ生後9か月ですが、もう成犬のようです。利かん坊ですが、可愛くてとっても癒されます。

（令和5年9月12日・永山直人）

やさど 夏祭り開催!

やさどグループでは感染症対策として各事業所毎に夏祭り、その他の行事を行いました!

施設内でも大いに盛り上がることができました。



伝説の八郷音頭!



うまくすぐえるかな?



お見事!



慎重に狙いをさだめて...



外れちゃった \ (ノノ) /



炭坑節をご披露

「あつてよかった、いてよかった」を目指して

桜の郷元気 総務課 上曾 茂二

この度、株式会社Onedo様、JapanPestsTrading株式会社様より、足利銀行のSDGs 私募債という仕組みを通して多大なるご寄付を賜りました。6月28日には、桜の郷元気に、株式会社Onedo取締役会長の都築謙基様、足利銀行の伏木支店長、古屋様にご来園頂き、菊地理事長、永山施設長が臨席し、贈呈式が執り行われました。

さまざまな課題がありながらも最新の情報勢を捉え、グローバルに力強く取り組まれていらつしやるというお話も伺い、多くの事を学び得ることができました。

都築様からは、お母様である登美江様が、当初桜の郷元気を利用する際に、デイサービスに通うことを嫌がるのではないかと、というご心配をされていたという事でした。実際にご利用を始めると、楽しそうにデイサービスに通われる姿を見て、ご家族様はとても安心して送り出すことができたというお話と共に、桜の郷元気への感謝の言葉を頂戴し、身が引き締まる思いで拝聴させていただきました。



都築 登美江様

今回賜りましたご厚情につきましては、SDGsの取り組みを進めている事業所へのご支援ということでした。社会福祉法人泰仁会におきましては、毎年実施しております職員

は、人材の確保、育成について、さ

階層別研修を実施しております。令

和3年度にはSDGsをテーマとして開催されましたが、まだまだ勉強不足で、具体的にどのように実践につなげていくのかをイメージするのが難しいと感じていました。誰も取り残さない社会を目指すというSDGsの方向性は、私たちが従事させて頂いている高齢者福祉を含む、社会福祉全体の考え方の、ソーシャルインクルージョン(社会的包括)に非常に近い関係があると、少しずつ認識することができました。

私たちも、外国から志を持ち活躍する人財、シニア世代の人財等、様々なバックグラウンドを持ちながら活躍させて頂いております。社会福祉法人泰仁会の理念であります「あつてよかった、いてよかった」を実現できるように、職員一同自己研鑽に励んでまいります。

桜の郷元気では「地域と共に暮らし、地域に繋げるサービス実践」を運営方針に掲げております。また、社会福祉法人泰仁会におきましては、茨城県の「茨城県ダイバーシティ推進・啓発事業」のモデル企業に選ばれています。



SDGs私募債 贈呈式

ご利用者、ご入居者の皆様には、ご家族、ご友人等と共に地域で過ごしながら、ご家族が、このご厚情に報いることと感じました。また、支援をさせて頂いている私

末筆となりましたが、株式会社Onedo様、JapanPestsTrading株式会社様、都築様の益々のご発展をお祈り申し上げます。御礼の言葉に代えさせて頂きます。誠にありがとうございます。

家族会会長就任挨拶



桜の郷元気家族会
会長 志田 勝利

このたび、桜の郷元気家族会会長を務めさせていただく事になりました。志田勝利です。本来であれば参集で開催する家族会総会の席上で議決されるべきですが、昨今の新型コロナウイルス感染症のこともあり、書面決議という形で選任いただくこととなりました。

桜の郷元気家族会につきましては、前会長をはじめご家族の皆様と、施設で生活している入居者がより快適な生活が営めるよう職員の皆様を側面的に援助することを目的に、さまざまな施設行事や清掃活動などお手伝いさせていただいたことを覚えております。私自身も同じ役員の一人としてともに時間を過ごしてきました。私が桜の郷元気の家族会に入会し

たのは平成27年3月ですが、その頃のコロナ感染症もない中で桜の郷元気の職員の皆さんと何か施設のためにできることはないか話し合う機会や家族同士で懇談できる機会として非常に盛んな活動に取り組んできたことが思い出されます。コロナウイルスも5類となり、世間の感染症に対する考え方が日々進化している中で、この家族会としての活動も感染症対策をとりながらさまざまな活動を再開させたいと感じています。もちろん、家族会の行事等の出席が無くとも、会に加入頂くだけで定期的に納めていただいている家族会費により、ユニットで暮らしを豊かにするため

に職員の皆様が家族会事業計画に基づいて活用してくれています。本年度も、一人でも多くのご家族の皆様、施設での行事や家族会、会議への参加・ご協力いただき、家族会と施設が一丸となって「入居されている皆様のため」の活動を目指していききたいと考えております。

さいごに家族会及び桜の郷元気事務局、そして桜の郷元気に入居されている皆様のご健康とご多幸をお祈りいたします。

り申し上げまして会長着任の挨拶とさせていただきます。今後、会の運営につきまして何かお気づきのこと等がございましたら、ぜひご意見いただければ幸いです。

★三本柱

私たちの長岡デイサービス
介護職員 富永 聡子

私が私たちの長岡デイサービスでアピールしたいことは3つあります。まず1つ目は、イベントです。毎月の誕生日会や季節ごとのイベント（ひなまつり、夏祭り、クリスマス等）、昼食会（お弁当を外注し、提供する）やお茶会を行っており、ご利用される方が楽しめるものを定期的に提供しております。イベントを開催することで季節を感じていただきたり、ご自宅ではなかなか出来ないことも味わえる場となっております。

2つ目は、入浴についてです。浴室には檜風呂2据えとりフト浴1据えがあります。入浴する時間は午前と午後があり、ご利用される方に決めていただくことが出来ます。（但

し、1日のご利用人数により希望に添えないこともあります。）

3つ目は、スタッフのスキルです。介護職、看護職ともに長年介護、医療業界に携わっていることもあり、スキルの高いスタッフが在籍しております。小さい変化にも気づきご家族やケアマネージャーに情報を共有している為、安心してご利用いただけます。

以上がアピールしたい3つです。

この文章を読んで少しでも興味が湧いた方がいらついたり、周りの方に勧めてみたいと思う方が増えれば有難いです。見学はいつでも可能。な為、お気軽にご連絡ください。

◆魚釣りゲーム◆



たくさん取るぞ!

短冊に願いをこめて



パシャーン!!

ほい どーぞ



すっごく甘い



どうしようかなあ?

令和4年度決算報告

賃借対照表

令和5年3月31日現在

資産の部		負債の部	
流動資産	315,751,724	流動負債	211,386,840
固定資産	2,422,106,291	固定負債	777,319,560
		負債の部合計	988,706,400
		純資産の部	
		基金	162,034,792
		国庫補助金等特別積立金	441,702,644
		その他の積立金	15,514,000
		次期繰越活動収支差額 (うち登記活動増減差額)	1,129,900,179 -58,025,318
		純資産の部合計	1,749,151,615
資産の部合計	2,737,858,015	負債及び純資産の部合計	2,737,858,015

事業活動計算書

(自) 令和4年4月1日 (至) 令和5年3月31日

勘定科目	決算額
サービス活動収益	1,368,734,295
サービス活動費用	1,422,976,674
サービス活動増減差額	-54,242,379
サービス活動外収益	9,403,836
サービス活動外費用	10,734,893
サービス活動外増減差額	-1,331,057
経常増減差額	-55,573,436
特別収益	2,957,966
特別費用	5,409,848
特別増減差額	-2,451,882
当期活動増減差額	-58,025,318
前期繰越活動増減差額	1,172,925,497
当期末繰越活動増減差額	1,114,900,179
その他積立金取崩額	15,000,000
その他積立金積立額	0
次期繰越活動増減差額	1,129,900,179

資金収支計算書

(自) 令和4年4月1日 (至) 令和5年3月31日

勘定科目	決算額
事業活動収入	1,378,138,131
事業活動支出	1,327,793,860
事業活動資金収支差額	50,344,271
施設整備等収入	1,635,000
施設整備等支出	139,035,747
施設整備等資金収支差額	-137,400,747
その他の活動収入	66,342,440
その他の活動支出	27,691,188
その他の活動資金収支差額	38,651,252
予備費	0
当期資金収支差額合計	-48,405,224
前期末支払資金残高	252,673,474
当期末支払資金残高	204,268,250

令和4年度事業報告

◇利用状況 やさと

特別養護老人ホーム やさと	27,924人	
ショートステイ やさと	4,952人	
デイサービス やさと	7,594人	
デイサービス やさと(総合事業)	1,231人	
ケアプランセンター やさと	1,584件	
ケアハウス やさと(毎月1日時点)	179人	
在宅介護支援センター やさと	相談件数	205件
	実態把握	153人
	生活機能評価	101人
	介護予防教室	12人
グループホーム さわらび	6,340人	
国府あおい	宿泊	3,158人
	通所	3,078人
	訪問	2,902人
事業所内託児所 こぎつねの郷	1,209人	

桜の郷 元気

特別養護老人ホーム 桜の郷 元気	24,467人	
ショートステイ 桜の郷 元気	3,374人	
デイサービス 桜の郷 元気	7,894人	
デイサービス 桜の郷 元気(総合事業)	467人	
ケアプランセンター 桜の郷 元気	1,291件	
シルバーハウジング	安否確認	9,148件
	関連機関連絡	55人
	相談件数	9人
	緊急時対応	4人
桜の郷 元気 ひとたちの長岡	ショートステイ	5,152人
	デイサービス	6,195人
	総合事業	840人

◇リスクマネジメントの取り組み状況

	やさと	桜の郷 元気
事故報告件数	266件	114件
ヒヤリハット報告件数	2,915件	1,637件
ご意見・苦情件数	6件	5件
やむを得ない身体拘束件数	2件	0件

◇有資格者数(令和5年3月31日現在)

資格名	やさと	桜の郷 元気	資格名	やさと	桜の郷 元気
介護福祉士	55人	51人	理学療法士	1人	2人
社会福祉士	3人	1人	作業療法士	1人	0人
介護支援専門員	15人	11人	管理栄養士	1人	1人
正看護師	6人	9人	保育士	7人	0人
准看護師	7人	6人			

記憶



泰仁会常務理事
桜の郷元気施設長
永山 直人

毎年8月になると、否応なくも日本史上から消えることのない、いくつかの出来事に関連する記憶が戻ってきます。一つは戦時下で投下された「原爆」の事です。当然、私は経験したわけではありませんが、この介護の仕事に入りたての20代前半の頃、長崎出身の高齢者の担当になりました。当時は痴呆という表現をしていましたが、認知症の強い方で、何かある度に、不穏になり原爆の話がされておりました。ご本人の所持している、「被爆者健康手帳」も初めて目にしました。親や親類を原爆で亡くされた、その深い悲しみを20代の私は、しっかりと受け止めることができませんでした。30年経った今

の自分だったら、何かをしてあげられるのでしょうか。もう一つは「日航ジャンボ機墜落事故」です。520名の乗客・乗員が犠牲になった事故は、昭和60年の8月12日に発生しました。ちょうど、私は高校3年の夏休みで、そろそろ大学受験の勉強を。等と悠長に構えていた頃に、その事故は発生しました。親友の父親が日航関係のホテルに務めており、事故発生後は墜落現場に入り、ご遺族対応にもあたりました。親友の家に泊まりに行った時等には、「外では絶対やるなよ」とこっそりビールを飲ませてくれたり、悩みを聴いてくれたりと、兄のような父親でした。その方が事故現場から帰ってきた時には「別人」のようになっていて、長期休暇の後、しばらくして仕事を辞めました。壮絶な事故現場や、ご遺族の姿を見て、苦しんでいたと友の話です。40年近く前の事ですが、毎年、8月になると鮮明に記憶が蘇ってきます。そして、その度に自分に言い聞かせていることは、「自分や関係する人の命を大切に・その命を全うできるように」と、毎日を大切に暮らしていきたい。今、社会福祉法人

として、高齢者介護施設を運営し、責任ある立場の一人となった自分として、一人ひとりの高齢者の人生に、しっかりと向き合い、その高齢者を支える職員をサポートしていくことが、間接的にも「過去の記憶」から決して目を背けないことに繋がると思っています。私自身は本当に恵まれており、素晴らしい感性の豊かな職員たちに囲まれて、日々を過ごしています。このことを「あなたに任せ、職務にあたっていかなくてはなりません。新型コロナウイルスが2類から5類へと移行した後、7月には入居者が暮らすユニットで、感染者が出ました。現在収束しましたが、感染症法上で5類となったことで、社会活動は活発になり、人々の行き来や交流も従来に戻っている今、周辺のこれまでの警戒が弱まったことで、最終的に高齢者や基礎疾患のある方々は、更に厳しい状況に追い込まれました。そして、その方々をサポートする職員たちの負担は、2類の時と全く変わっていません。「人の命と暮らしを守る」仕事ですから当然です。この感染症

が消えたという事ではないわけですから。「自分が感染してしまうかもしれない」という不安の中で、入居者の方々を守り抜いた職員のみなさんに、あらためて敬意を表します。若い世代の職員さんたちも、友人が旅行に出かけたり、休暇を自由に楽しむ姿を見て、辛かったのではと思います。先日の茨城県老人福祉施設協議会主催による、「施設長・管理者研修会」においても、5類への移行がある現在においても、介護施設・病院等では変わらず高度な感染症予防対策をとっているとして、茨城県の担当者より、「新型コロナウイルス感染症流行下における介護サービス提供体制確保事業費補助金」を継続するとの説明がありました。強く要望したいと思います。桜の郷 元気においては、今秋で開設20年目の運営に入ります。高齢者を取り巻く環境が、20年前と現在では、大きく変わりました。そして泰仁会も数年前に、法人設立30年を迎えます。菊地理事長のもと、法人理念である「あつてよかつた・いてよかつた」を役員全員で意識しながら、日々を過ごしていきたいと思っています。

(令和5年8月28日)